

ふくしまの今・・・ 風評を吹き飛ばせ!!

3月9日(日)

午後1時～3時

かながわ県民センター2階ホール

(横浜駅西口5分) 当日受付・参加費無料



2011年3月11日から3年になろうとしています。
福島原発事故の影響で福島では様々な問題が発生しています。その中に福島産の農産物に対する放射能の風評があります。

福島県商工会連合会は平成26年2月12日、昨年12月に首都圏の一般消費者を対象に行った県産食品などに対する意識調査の結果を発表しました。福島県産品を「買わない」と答えた消費者は30.2%で、前回調査(2012年9月)の30.4%と比べほぼ同水準でした。首都圏の消費者の福島県産品に対する意識はこの1年間でほとんど変化がなく、福島県への風評が根強いことを裏付けました。

一方、福島県産の米では全袋検査が導入されるなど努力が続いています。

また、長引く避難生活により避難者の生活に多大な負担が生じています。

そこで、これらの問題に取り組む関係者が集まり、福島を取り巻く現状と問題点を共有化し、今後の活動に生かしていくことが求められていると思います。「ふくしまの今・・・風評を吹き飛ばせ!!」を開催し「福島は今」を見つめ改善に向けて生かしていきたいと思っています。

○基調講演「ふくしまの今・・・」

林 薫平氏(福島大学経済経営学類 特任准教授)(食料経済・農業政策・食農教育)

○各方面からの発言

・「福島での取り組みについて」

小熊俊行氏(一般社団法人東北復興推進協会・いわきの12人実行委員会代表)

・「神奈川からの福島支援の取り組みについて」

渡辺孝彦氏(かながわ「福島応援」プロジェクト代表)

・「避難者の方々の調査取り組み報告」

吉田耕平氏(首都大学東京客員研究員・関西大学非常勤研究員)

・「かながわ避難者と共にあゆむ会の活動について」

山内 淳氏(かながわ避難者と共にあゆむ会事務局長)

○会場参加者も含めた討論

主催 「ふくしまは今・・・風評を吹き飛ばせ!!」実行委員会

連絡先 かながわ避難者と共にあゆむ会 070-5597-0311 友常(ともつね)

